

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために

# NPO法人 三方よし研究会



住所：滋賀県東近江市中小路町 483

時間：10:00～18:00 休日：不定休

電話：090-3714-4614 E-mail：gtwhr164@yahoo.co.jp

HP：sanpo-yoshi.blogspot.jp

少子高齢化、人口減少、見通せない将来の不安が進む中、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためにはどうすればいいかを、医療、看護、介護の専門職だけでなく、行政や一般市民の方も参加して、ワイワイガヤガヤと議論しています。平成19年度から毎月1回開催していますが、東近江圏域（東近江市・近江八幡市・竜王町・日野町）だけではなく、県内、県外からも多くの参加者が集います。

研究会では「患者よし・機関よし・地域よし」を目指して、顔の見える関係づくりを行うとともに、地域の人々が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、どのようなことが必要か、また、それぞれの立場でなにができるかを話し合っています。会場は各機関の持ち回りで行い、できるだけ多くの参加者が発言できるように車座になり、初参加の人には自己紹介の時間を設けています。

研究会では、保健・医療・福祉などが連携して切れ目ないサービスを提供した具体的な事例報告や、圏域内の疾患別連携パス（患者さんを中心として、関わる各施設及び在宅の多職種が情報共有するツール。これによりチームで患者さんとその家族を支えていく仕組み）の検討などを行なっています。

その時々に応じたテーマで研究会を開催することにより、地域で多くの専門職が顔の見える関係をつくれ、実際の現場でも有用な連携ができています。



研究会を主宰する小串輝男先生



三方よし研究会の様子

## e-ポイント：環境三方よし

- 安心して暮らせる仕組みづくりで**環境**によし
- 在宅ケアで医療費が削減して**経済**によし
- 人や地域とかがわる時間が増えて**社会**によし

## モニターの声

大勢の医療福祉の専門家が、熱く思いを語りあっていらっしゃる姿を見て感動しました。病気や介護が必要となったときとても心強いと感じました。